

第129号

2019年 4 月 1 日

長野 教弘だより

[編集・発行]

公益財団法人
日本教育公務員弘済会長野支部
TEL026(224)0611
株式会社 長野教弘
TEL026(224)0844

長野市南長野南県町999-18
不動産会館ビル



木島平村立木島平小学校

も く じ

支部長挨拶	2 ページ	教育研究・個人研究助成者一覧	7 ページ
参事紹介	3 ページ	教育文化事業	8 ページ
参事地区担当	4 ページ	2019年度教育カレンダー	9 ページ
日教弘教育賞 他	4 ページ	プレゼント	10 ページ
教育研究助成事業報告	5 ページ	表紙学校紹介	10 ページ
教育研究・学校研究助成校一覧	6 ページ		



67年の歴史を踏まえて

公益財団法人日本教育公務員弘済会
長野支部長

皆川 宏

陽光降り注ぐ季節となりました。教職員の皆様におかれましては、新たな希望と決意をもって新年度をお迎えのことと存じます。また、日頃より、公益財団法人日本教育公務員弘済会長野支部の事業推進に、格別のご理解とご協力をいただいておりますことに心より感謝申し上げます。

当会は、1952年に設立され、「教育の進行と教職員の福祉向上」を指針として事業を重ね、本年度67年目を迎えます。また、新公益法人法の下、全国組織の公益財団法人の形で再スタートして8年目になります。現在、全国で60万人、長野支部でも1万人の会員を擁するまでに発展してまいりました。

「公益法人」の使命は、「民による公益の増進」に寄与し社会貢献を図ることにあります。当会は、その使命を果たすべく、教育振興事業について「最終受益者は子どもたちである」と位置付け、事業の

拡充を図ってまいりました。お陰様で、現在、教育振興事業に関しては、文部科学省の後援名義を得るとともに、日本国内に約5,200あると言われる公益財団法人の中で全国4位の助成額を供するまでになっています。

県内でも、昨年度、永年にわたる高校生への「奨学金給付事業」に対し、県高校長会より感謝状が贈られるなど、多くの教育関係団体のご理解とご協力をいただきながら、オール教育界での事業を進めさせていただいております。

本年度も、教育振興のための「教育振興事業」、教育関係者の福祉向上のための「福祉事業」、教育関係者とそのご家族に経済的保障と安心を届ける「共済事業」の3事業を、役職員一同全力で推進してまいり所存です。引き続き、長野支部へのご支援ご協力をよろしく申し上げます。

安心支える「たすけあい」の輪



担当参事交代のお知らせ

いつも学校にお伺いしていた当会参事の近松志津夫が3月末日をもって退職いたしました。また、福山眞太郎が4月末日をもって退職いたします。近松参事は上伊那・下伊那・木曾地域を中心に、福山参事は諏訪・塩筑地域を中心に担当して参りました。担当学校の皆さま、大変お世話になりました。

今年度から新任参事を迎え、新たな体制で学校を担当いたします。よろしくお願いいたします。

とのうち としひで
参事 **登内 俊秀**



4月から(公財)日本教育公務員弘済会長野支部にお世話になります登内俊秀と申します。

下諏訪中学校在職中、長野県中学校体育連盟の活動に多くの先生方や県市町村教育委員会の皆様には大変お世話になりました。おかげさまで、全中陸上や全中スケートなどの大会を無事終了することができました。また、2020年度からは、全中スキー大会も野沢温泉を拠点に開催することができることになりました。関係各位の皆様方に、この場をお借りして心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

4月からは、諏訪・塩筑地方を中心に学校現場を訪問させていただくことになると思います。今までお世話になった多くの先生方とご縁に感謝しながら、懐かしい先生方とお話できること、新しい先生方とお会いできることを大変うれしく思っております。先生方や児童生徒の皆さんのお力になれるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

はしもと まさひろ
参事 **橋本 正博**



4月から参事として学校等へ伺うことになりました橋本正博と申します。

急速に進む少子高齢化・教職員の勤務時間の問題・児童生徒の安全・安心確保等、教育を巡る情勢はますます厳しさを増しています。このような状況の中、各学校では課題解決のために努力していることと存じます。

学校は「人を人と共に育てる」という普遍的理念のもと、世界を創造する人づくりの場所です。(公財)日教弘長野支部は「教育の振興」と「教職員の相互扶助」を基本理念として、各種事業を実施しています。これからもこのような事業を通じて、「人づくり」のお手伝いをしてまいりたいと存じます。

微力ではございますが、学校訪問等をさせていただき、皆様からのご意見やご要望をお聞きしながら、身近な存在になれるよう誠心誠意努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

ふじた しげき
参事 **藤田 茂樹**



この度参事を拝命致しました藤田茂樹と申します。

子どもたちと教育を巡る状況は、教職員の皆様や行政の皆様への課題解決にむけた日々のご努力にも関わらず、依然として厳しいものがあります。また、教職員の皆様自身におかれましても将来への不安を抱かざるを得ない社会情勢でもあります。

そうした状況の中にありまして、「教育の振興」「教職員の相互扶助」を目的に掲げ、「生徒への奨学金貸与・給付事業」「教職員への研究助成事業」等の教育振興事業を始めとして、福祉事業、共済事業を展開している日本教育公務員弘済会長野支部の活動は、「教育界のオール組織」で運営を行っていることを基礎として、年々多くの皆様方にご理解を頂き歓迎をされているところです。

今回、そうした重要な活動に、参事として携わらせて頂くにあたりましては、皆様方のご意見・ご要望をお聞きしながら事業の発展に繋がるよう努力致したいと思っております。宜しくお願い致します。

退任のご挨拶

この度、私も二人は参事を退任することとなりました。勤務期間の多少と担当地区の違いはありましたが、暖かく支えていただいた関係各位に、心から御礼申し上げます。

(公財)日本教育公務員弘済会長野支部は、「最終受益者は子供たちである」という理念に基づき事業を推進し、その「助け合いの輪」を教職員の皆様へ伝えるべく「学校説明会」開催をお願いしてきましたが、少しでもお役に立てたならうれし限りです。

『夢なき者に成功なし』(吉田松陰)、夢に向かう子どもたちとそれを支える教職員の皆様の益々のご活躍を祈念申し上げます。

ありがとうございました。



福山 眞太郎



近松 志津夫

参事のご紹介

日頃、学校にお伺いしております当会参事です。主な担当地区は下記のとおりですが、同じ地区内でも担当参事が異なる場合があります。それぞれご挨拶に伺いますので、よろしくお願いいたします。



松木 英文

飯水・中高・
長野・上水内・須高



内山 浩一

長野・更埴



関谷 圭史

佐久・上小



板花 淳志

大北・安曇野・
松本



登内 俊秀

諏訪・塩筑



橋本 正博

上下伊那・木曾



藤田 茂樹

全県

おめでとうございます

2017年度長野支部の教育研究助成事業に応募いただいた研究論文の中から、優秀作品を日本教育公務員弘済会の2018年度「日教弘教育賞」と、東京海上日動教育振興基金の2018年度「教育研究助成事業」に推薦したところ、全編受賞されました。日教弘、東京海上日動教育振興基金に代わって、当会役員が賞状と賞金をお届けし、表彰いたしました。

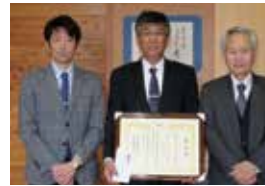
受賞論文は、準備が整い次第、当会ホームページにて公開します。

★ 日教弘教育賞 ★

【学校部門】

奨励賞 ☆ 中野市立中野平中学校

自ら求めて、友とともに意欲的に学び合う生徒の育成～生徒が探究する授業の創造を目指した「学びの共同体」10年の取り組み～



【個人部門】

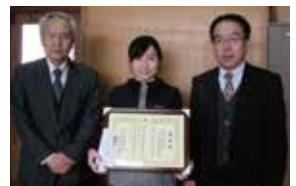
奨励賞 ☆ 長野市立南部小学校 林 康成 先生

「理科問題解決学習での個人実験における協働的な学び～小学校理科第3学年単元『風とゴムのはたらき』の授業実践より～」



奨励賞 ☆ 飯山市立城北中学校 関口祐子 先生

「実生活に生きる国語力の育成—『書く』力をつける授業づくり—」



★ 東京海上日動教育振興基金 ★

【学校研究の部】

☆ 上田市立塩田中学校

「新たな不登校生徒を生み出さない未然防止の取組～生徒の自己有用感を高め、安心安全な集団をつくる取組を通して～」



☆ 長野県長野養護学校

「生徒が社会人として主体的に生きることをめざす高等部の課題学習のあり方～主権者教育に視点をあてて～」



【個人研究の部】

☆ 長野県松本ろう学校 日高宏明 先生

「キャリア教育の充実を目指した教科指導について～美術からのアプローチ～」

☆ 長野県松本県ヶ丘高等学校 中谷 聡 先生

「生徒が、自らの美術創作活動を通して、社会とコミュニケーションを取る方法の一考察」

2018年度 教育研究助成事業報告

第一次教育研究論文審査会の報告

第一次審査委員長 **清水豊喜**
(長野県校長教頭組合 執行委員長)

2018年度第一次教育研究論文審査会は2019年1月29日(火) ホテル信濃路を会場に6人の審査委員によって行われました。本年度の研究論文の応募総数は、学校研究109編・個人研究140編・合計249編で、昨年より55編の減でした。特に学校研究が昨年度より52編減少したことが気になりました。その要因を考えてみますと、学校現場の多忙さがその背景にあるのではないかと察せられます。提出された論文は多様な教育課題を抱え過酷な勤務の中での貴重な研究実践・論文であることを心に置きながら、審査員一同、慎重に精一杯審査させていただきました。

第一次審査においては次の項目を審査の観点としました。①「研究の内容が『研究テーマ・研究のねらい・研究の経過と内容・研究のまとめ』の各項目に沿って具体的かつ簡潔に記述されているか」②「論旨が明快で筋が通っているか」③「実践に裏付けられているか」④「創造的で具体的であるか」⑤「研究内容が魅力的であり、容易に活用できるか」⑥「表現力が優れているか」の6項目です。応募総数249編の学校・個人研究論文を4段階に評価し、その結果A評価の論文として学校研究31編、個人研究32編を第二次審査会に送ることを決定しました。第一次審査では、審査員から次のような感想意見が出されました。

「働き方のカリキュラムマネジメントなどの論文等、時期に合った内容のものが興味深かった。」「小、中、養護と続いている取組は新鮮だった。地域との連携の在りようで差が出てくる。地域に踏み込んだ内容やその後の結果の報告を見たい。」「高校と小学校で協力し合った論文があり面白かった。」「各種の取組の紹介があるが、その実践によって児童生徒にどんな成長があって、どう改善していったのかよく分からないものや、分析不足の論文が残念だった。」「論文の書き方が一つの形式にとらわれ過ぎではないか。もっと自由な形で書いてもよい。子どもの顔が見える論文には感動する。」「学校の研究が個人の研究かが整理されていない。どちらか疑問のものがある。」などです。

今年は少数職種(養護、栄養、寄宿舎教、教頭、校長)からの個人論文が例年より少なかったようですが、学校論文の執筆者は管理職が多い傾向にありました。働き方改革で教諭が学校研究をまとめるということが、時間的にも難しくなっているのでしょうか。

今後もこの論文応募が、日頃の実践を見返す機会となり、教師としての力量を高めていく大切な契機となることを期待するものです。



▲第一次審査会



▼第二次審査会

第二次教育研究論文審査会報告

第二次審査委員長 **西一夫**
(信州大学教育学部教授)

教育研究助成事業の第二次教育研究論文審査会を、2019年2月7日(木)、7名の審査員全員の出席のもと、ホテル信濃路にて開催した。第一次審査を通過した学校研究31編と個人研究32編の論文から、優れた論文を前者から7編、後者から8編選出した。審査の主な観点は、以下の5点である。①児童生徒の育ちの姿を適切に捉えているか、②教育課程上での位置づけが明確で授業改善に資する内容であるか、③理論と実践の往還が明確に記述されているか、④汎用性を有する内容であるか、⑤論文としての記述が明晰であり、適切な方法に拠って実践研究としての位置づけがなされているかである。これらの観点によって評価し、審査員の合議で評価をおこなった。その結果、学校研究・個人研究の中から、日教弘教育賞と東京海上日動教育振興基金への推薦論文は以下の通りである。

日教弘教育賞への学校研究の推薦論文は、飯山市立東小学校「子どもも教師も“学び”をつなげよう～『東小スタイル』3年目の挑戦～」、喬木村立喬木第二小学校「思考・判断・表現の力をつける『喬木ドリル』～ICTを活用したドリルシステムがねらう力の伸長を促進させる～」が選ばれた。また、個人研究の推薦論文は、伊那市立手良小学校有賀祥子先生「どの子ども『わかる』『できる』『つながる』喜びを感じ『もっとやりたい』という意欲が持てる授業づくり～協同学習の研究的実践～」が選ばれた。また東京海上日動教育振興基金への学校研究の推薦論文は、松本市立梓川中学校「健康的な食

生活にするために工夫し創造しようとする資質・能力を育む地域食材を活用した『食生活』の学習」、青木村立青木中学校「『伝統芸能の継承』における地域と中学校とのつながりから得られること—中学校がコーディネーターを務めることを通して—」が選ばれた。また、個人研究では中野市立科野小学校松村貴子先生「音楽を楽しむ子どもたちを育むための音楽指導のあり方～歌わない学校から少数でも大きな声で歌う学校を目指して～」、長野県梓川高等学校染野雄太郎先生「高校生と満蒙開拓団～地元の歴史から主体的な学びを考える～」が選ばれた。

それぞれの教育研究論文は、学校全体の課題と位置づけで継続的に取り組まれた成果や学校規模を活かした学習スタイルの模索と実践、地域との関わりを通して学びを充実させようとする課題設定から学びを発展させたりする等、日々の教育実践の中での課題を省察しつつ丹念な分析と考察を論文として昇華させていると言えます。それぞれの内容は児童生徒の育ちや生活に寄り添いながら、冷静かつ滋味豊かなことばで綴られています。これは、充実した信州教育の豊かな成果として示されています。

2018年度(平成30年度) 学校研究 助成校一覧

No. 1 ~ No. 7 は優秀論文 以下順不同

	学 校 名		学 校 名		学 校 名
1	飯山市立東小学校	38	飯田市立遠山中学校	75	長野市立広徳中学校
2	喬木村立喬木第二小学校	39	飯田市立竜東中学校	76	中野市立南宮中学校
3	松本市立梓川中学校	40	松本市立大野川小学校	77	中野市立豊井小学校
4	青木村立青木中学校	41	松本市立源池小学校	78	中野市立永田小学校
5	上田市立長小学校	42	松本市立田川小学校	79	栄村立栄小学校
6	中野市立高社中学校	43	松本市立山辺小学校	80	飯山市立秋津小学校
7	千曲市立戸倉小学校	44	大桑村立大桑小学校	81	飯山市立飯山小学校
8	佐久市立臼田小学校	45	松本市立奈川中学校	82	飯山市立常盤小学校
9	佐久市立切原小学校	46	松本市立大野川中学校	83	飯山市立戸狩小学校
10	小海町立小海小学校	47	松本市立開成中学校	84	飯山市立木島小学校
11	小諸市立美南ガ丘小学校	48	組合立鉢盛中学校	85	飯山市立泉台小学校
12	佐久市立浅科中学校	49	塩尻市立樋川中学校	86	中野市立豊田中学校
13	上田市立西内小学校	50	大町市立美麻小中学校	87	栄村立栄中学校
14	上田市立菅平小学校	51	小布施町立栗ガ丘小学校	88	飯山市立城南中学校
15	上田市立真田中学校	52	須坂市立仁礼小学校	89	飯山市立城北中学校
16	上田市立第一中学校	53	高山村立高山小学校	90	千曲市立埴生小学校
17	上田市立第四中学校	54	山ノ内町立東小学校	91	須坂市立須坂支援学校
18	上田市立第六中学校	55	山ノ内町立南小学校	92	長野県長野盲学校
19	箕輪町立箕輪中部小学校	56	木島平村立木島平小学校	93	長野県長野ろう学校
20	飯島町立飯島小学校	57	長野市立加茂小学校	94	長野県長野養護学校
21	伊那市立伊那西小学校	58	長野市立吉田小学校	95	長野県松本盲学校
22	伊那市立東春近小学校	59	長野市立安茂里小学校	96	長野県松本ろう学校
23	富士見町立境小学校	60	長野市立芋井小学校	97	長野県若槻養護学校
24	岡谷市立長地小学校	61	長野市立西条小学校	98	長野県松本養護学校
25	諏訪市立高島小学校	62	長野市立七二会小学校	99	長野県寿台養護学校
26	諏訪市立四賀小学校	63	長野市立湯谷小学校	100	長野県安曇養護学校
27	諏訪市立湖南小学校	64	長野市立南部小学校	101	長野県飯山養護学校
28	茅野市立金沢小学校	65	須坂市立井上小学校	102	長野県木曾養護学校
29	茅野市立北山小学校	66	中野市立中野小学校	103	長野県佐久平総合技術高等学校
30	伊那市立高遠中学校	67	中野市立高丘小学校	104	長野県長野西高等学校中条校
31	箕輪町立箕輪中学校	68	中野市立長丘小学校	105	長野県長野南高等学校
32	下諏訪町立下諏訪社中学校	69	中野市立平岡小学校	106	長野県屋代高等学校
33	富士見町立富士見中学校	70	中野市立科野小学校	107	長野県野沢北高等学校
34	阿南町立大下条小学校	71	中野市立倭小学校	108	長野県茅野高等学校
35	阿南町立和合小学校	72	野沢温泉村立野沢温泉中学校	109	中高公立小中学校事務研究会
36	飯田市立上久堅小学校	73	小川村立小川中学校		
37	天龍村立天龍中学校	74	長野市立犀陵中学校		

(敬称略)

2018年度(平成30年度) 個人研究 助成者一覧

No. 1 ~ No. 8 は優秀論文 以下順不同

	学校名	名前		学校名	名前		学校名	名前
1	伊那市立手良小学校	有賀 祥子	49	千曲市立更埴西中学校	青木 猛	97	長野県松本盲学校	日野 瑠里
2	中野市立科野小学校	松村 貴子	50	長野市立加茂小学校	武田 昌之	98	長野県松本ろう学校	北澤 千枝
3	長野県梓川高等学校	染野雄太郎	51	長野市立加茂小学校	小笠原 淳	99	長野県松本ろう学校	三溝 浩章
4	松本市立筑摩野中学校	赤堀 聡	52	長野市立芹田小学校	太田 直樹	100	長野県松本ろう学校	湯本友里香
5	長野市立青木島小学校	鈴木佳奈子	53	長野市立吉田小学校	加藤 健三	101	長野県松本ろう学校	筒井 裕子
6	栄村立栄小学校	石澤 倫雄	54	長野市立裾花小学校	雪入 哲也	102	長野県松本養護学校	小澤さくら
7	飯山市立飯山小学校	高橋 裕之	55	長野市立若槻小学校	山中 誠	103	長野県松本養護学校	植松美千代
8	長野県松本養護学校	酒井美津子	56	長野市立三陽中学校	市川美紀子	104	長野県松本養護学校	小口 訓亮
9	佐久市立中込小学校	松川 剛史	57	長野市立広徳中学校	高野 勉	105	長野県松本養護学校	笠原 律子
10	佐久市立佐久城山小学校	福島 明美	58	高山村立高山小学校	清水 海亜	106	長野県松本養護学校	松澤 敦子
11	南牧村立南牧中学校	小林 綾音	59	須坂市立小山小学校	酒井 美旺	107	長野県稲荷山養護学校更級分教室	田本 明子
12	佐久市立浅科中学校	北原 憲康	60	山ノ内町立東小学校	宮尾 匠	108	長野県稲荷山養護学校更級分教室	大峽 諭
13	東御市立田中中学校	佐原 美佳	61	山ノ内町立東小学校	竹内 雅人	109	長野県長野盲学校	柳澤 英子
14	東御市立北御牧小学校	田中 一輝	62	木島平村立木島平小学校	丸山 幸恵	110	長野県長野盲学校	倉井真理子
15	上田市立西小学校	小宮山翔平	63	中野市立中野小学校	市川麻衣子	111	長野県長野盲学校	社納 龍太
16	上田市立西小学校	茨木 信行	64	中野市立中野小学校	土屋 英彦	112	長野県長野盲学校	中島 茂典
17	上田市立東小学校	片岡 宏文	65	中野市立豊井小学校	岩田 伊令	113	長野県長野盲学校	越 久子
18	上田市立塩川小学校	島津 紀子	66	山ノ内町立山ノ内中学校	清水まゆみ	114	長野県長野盲学校	新井 賢治
19	上田市立第一中学校	五味 房子	67	栄村立栄小学校	宇佐美昌博	115	長野県長野盲学校	若林 公子
20	上田市立第二中学校	小林 実季	68	栄村立栄小学校	藤沢 佳那	116	長野県長野盲学校	植木 隆市
21	岡谷市立小井川小学校	渡辺 克弥	69	飯山市立秋津小学校	上松由香里	117	長野県長野盲学校	小川 廣美
22	岡谷市立岡谷田中学校	山田 千恵	70	飯山市立飯山小学校	徳永 吉彦	118	長野県長野盲学校	中村 佑夏
23	岡谷市立岡谷田中学校	牛山千恵子	71	飯山市立泉台小学校	荒井 彰平	119	長野県長野盲学校	村上 清佳
24	岡谷市立岡谷田中学校	山崎みのり	72	飯山市立常盤小学校	武田 彰子	120	長野県長野盲学校	岩田 和幸
25	下諏訪町立下諏訪南小学校	山崎あかね	73	飯山市立常盤小学校	田牧 諒	121	長野県長野養護学校	山口 綾子
26	下諏訪町立下諏訪南小学校	市川 元彦	74	飯山市立東小学校	中村 大	122	長野県長野養護学校	田中 千恵
27	諏訪市立高島小学校	原 宏典	75	飯山市立木島小学校	中村 晃子	123	長野県長野養護学校	牧内 寛
28	茅野市立豊平小学校	宮澤 俊充	76	飯山市立城北中学校	安田 貢	124	長野県長野養護学校朝陽教室	小山 聖子
29	富士見町立境小学校	植松航一朗	77	飯山市立城北中学校	田中 昭道	125	長野県長野養護学校すざか分教室	諸戸恵美子
30	原村立原中学校	平塚 広司	78	大町市立美麻小中学校	宮澤美帆子	126	長野県若槻養護学校	深澤 雅子
31	富士見町立富士見中学校	岩崎 香織	79	長野県小諸養護学校	佐藤 充志	127	長野県飯山養護学校	矢高 歩美
32	伊那市立東春近小学校	土橋 早苗	80	長野県諏訪養護学校	宮澤 賢一	128	長野県飯山養護学校	近藤 貴幸
33	駒ヶ根市立赤穂南小学校	矢崎 和美	81	長野県諏訪養護学校	樋口 勝治	129	長野県望月高等学校	井出百合子
34	箕輪町立箕輪中学校	三澤 裕美	82	長野県諏訪養護学校	石松 恭輔	130	長野県野沢北高等学校	島山 啓吾
35	阿南町立大下条小学校	伊藤 俊光	83	長野県諏訪養護学校	中村 美香	131	長野県上田千曲高等学校	小池 昌信
36	阿智村立浪合小学校	久保田雅樹	84	長野県花田養護学校	鬼頭真紀恵	132	長野県上田高等学校	高柳 剛士
37	天龍村立天龍中学校	岡庭 未貴	85	長野県花田養護学校	宮澤 史生	133	長野県諏訪清陵高等学校	北原 司
38	泰阜村立泰阜中学校	林 嵩大	86	長野県花田養護学校	山本 常德	134	飯田女子高等学校	湯澤 直人
39	木曾町立三岳小学校	百瀬 匡	87	長野県飯田養護学校	林 愛	135	長野県木曾青峰高等学校	日下部英司
40	上松町立上松小学校	大川 雅也	88	長野県飯田養護学校	小室 惟	136	長野県塩尻志学館高等学校	宮入 清志
41	王滝村立王滝中学校	伊藤 優	89	長野県飯田養護学校	丸山 裕也	137	長野県豊科高等学校	前田 拓哉
42	松本市立開成中学校	高山 勝行	90	長野県木曾養護学校	荒井 奈央	138	長野県松本筑摩高等学校	櫻井 幸子
43	松本市立菅野中学校	北澤 信	91	長野県安曇養護学校	宮澤 健一	139	長野県中野西高等学校	町田 達也
44	松本市立会田中学校	宮島 雅子	92	長野県安曇養護学校	橋詰 薫夫	140	戸隠地質化石博物館	田辺 智隆
45	朝日村立朝日小学校	清水 義浩	93	長野県安曇養護学校	蓑手希代子			
46	筑北村立筑北小学校	丸山 克也	94	長野県安曇養護学校	丸山 晴美			
47	千曲市立戸倉小学校	大平 君代	95	長野県安曇養護学校	長田 正樹			
48	千曲市立埴生小学校	小田切和子	96	長野県松本盲学校	西川 澄			

2019年度 教育文化事業のお知らせ

下記公演の鑑賞希望者を優待する事業です。記載している自己負担金のみで鑑賞ができるチャンスですので、ご興味がある公演へのご応募をお待ちしています。応募方法は下記に記載しています。

公演A フォーエバーヤング2019 ～歌とトーク満載のフォーク・コンサート～

【出演】五輪真弓 さとう宗幸 六文銭

- ①日時・会場…2019年6月16日(日) 16:30開演 メセナホール(須坂市)
- ②料 金……自己負担金2,000円(定価;全席指定6,000円)
- ③優待人数……60名

公演B ケヴィン・ケナー ピアノ・リサイタル

【プログラム】ショパン：ワルツ変イ長調Op.42 5つのマズルカOp.6 アンダンテス
ピアノと華麗なる大ポロネーズOp.22 パデレフスキ：6つの演奏会用ユモレスク
より第1番-第3番 ショパン：ノクターン第20番嬰ハ短調“レント・コン・グラン・エ
スプレッシオーネ”(遺作) スケルツォ第4番ホ長調Op.54 幻想即興曲 英雄ポロネ
ーズOp.53 パデレフスキ：6つの演奏会用ユモレスクより第4番-第6

- ①日時・会場…2019年7月6日(土) 14:00開演 軽井沢大賀ホール(軽井沢町)
- ②料 金……自己負担金2,000円(定価;SS席5,500円)
- ③優待人数…50名

公演C 丸美屋食品ミュージカル「アニー」

- ①日時・会場…2019年8月10日(土) 15:00開演 まつもと市民芸術館(松本市)
- ②料 金……自己負担金2,500円(定価;S席8,000円)
- ③優待人数…200名

☆応募方法

★必ず**往復ハガキ**でご応募ください。返信用にて抽選結果をご通知します。

★往信用に①氏名(フリガナ) ②郵便番号 ③住所 ④電話番号 ⑤希望公演名(アルファベットA～Cの記載でも可) ⑥勤務学校名

⑦希望枚数(2枚以内)を記載、返信用宛名面にご自身の郵便番号・住所・氏名(様)を記入して、教弘事務局まで郵送して下さい。

★当選者には自己負担金を送金していただきます。詳細は当選ハガキにてご連絡します。入金確認後、チケットを発送します。

《注意事項》

※応募は、往復ハガキ1枚につき1公演に限ります。

※応募者多数の場合は抽選になります。**不備・記入漏れがある場合は、抽選対象外**とします。

※消えるボールペンのご使用は避けてください。抽選結果通知を印刷する際、熱により字が消えてしまいます。

※**当選後にチケットの枚数変更はできません。**

※**チケットの転売は禁止**します。転売発覚の際は公演イベントに該当事者の情報を提供いたします。

☆応募締切…**公演 A・B…2019年5月10日(金) 必着**

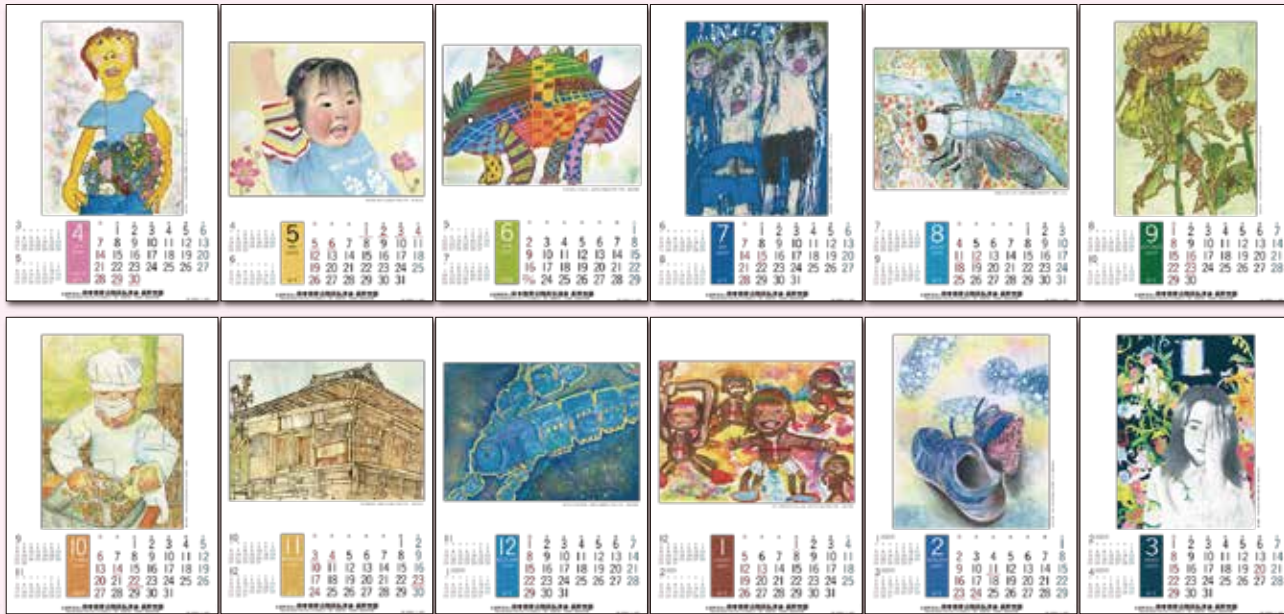
公演 C……………2019年5月24日(金) 必着

☆応募先…日本教育公務員弘済会長野支部 〒380-0836 長野市南県町999-18 不動産会館ビル2F

2019年度教育カレンダー贈呈

2019年度教育カレンダーを作成しました。今年度も信濃教育会様にご協力いただき、長野県の児童・生徒の絵が入った12枚つづりの壁掛型デザインになっています。長野県内全学校へ順次お届けしています。校内では是非ご活用ください。

※カレンダー記載の児童・生徒の学年は、信濃教育会様へ応募時のものです。



2019年度加入のご案内

教職員のみなさま専用の保険 教弘まなびやスーパープラン

公益財団法人 日本教育公務員弘済会
www.nikyoko.or.jp
教弘まなびやスーパープラン 検索



教職員賠償責任保険 + 団体総合生活保険(まなびや)

2019年8月1日始期(保険期間1年)
(2019年8月1日午後4時～2020年8月1日午後4時)

自動更新

募集期間 2019年6月3日(月)～7月19日(金)

中途加入の補償期間 加入依頼日の属する月の翌月1日午前0時～2020年8月1日午後4時

□授業中に生徒がケガ、先生個人に損害賠償請求。

損害賠償金
お見舞金

□生徒を注意したら人格権の侵害と訴訟を起される。

争訟費用
損害賠償金

団体割引・損害率による割引あわせて

約44%割引

※保険料は補償項目ごとに端数処理を行っております
※天災(地震もしくは噴火またはこれらによる津波)によるケガについても補償します。
※上記割引率は、団体総合生活保険(まなびや)に適用となります

□一方的にパワハラだと訴えられる。*

争訟費用

□自転車で他人にケガをさせる。

損害賠償金

□部活動指導中にケガをさせる。

治療費

学校での業務中および日常生活における様々なトラブルから教職員のみなさまをお守りするために開発した教職員専用の保険です。

加入者資格
公益財団法人 日本教育公務員弘済会の会員で、以下に該当する方
1. 公立学校の教職員 2. 国立学校および私立学校の教職員
3. 教育委員会の職員 4. 教職員団体の役員及び職員
5. 日教弘および日教弘の本部および各県の職員
6. 1～5.の退職者

被保険者になれる方の範囲
公益財団法人 日本教育公務員弘済会の会員で、以下に該当する方
1. 公立学校の教職員 2. 国立学校および私立学校の教職員
【ご注意】 教育委員会・教育事務所の方々は、被保険者になりません。
※【教職員】とは、学校教育法に規定する学校の校長および教員ならびに部活動を指導する教育関係の職員等

教職員業務の遂行に起因した損害賠償請求に!

- 1 教職員個人の争訟費用(弁護士費用等)および損害賠償金を補償!
支払限度額 1請求・保険期間中/1億円
- 2 初年度加入日より前に行った行為に起因する請求も補償! <教職員賠償責任保険>
※ただし、保険期間の初日より前になされていた請求および保険期間の初日において請求されるおそれがある状況を被保険者が知っていた場合はお支払対象外です。
- 3 教職員をやめた後になされた請求についても5年間補償!
<教職員賠償責任保険>
- 4 初期対応費用も補償!
(身体障害を被った被害者への見舞金等)

ケガをした・させたい!

教育業務遂行中、日常生活の事故やトラブルに!

- 1 ご本人のケガを入院・通院1日目から補償します。
※天災(地震もしくは噴火またはこれらによる津波)によるケガについても補償します。
学校行事等のケガは倍額補償!
(特定学校行事・宿泊旅行中・通勤途上等)
- 2 ご本人およびご家族の日常生活での賠償事故も補償!
支払限度額 国内/無制限、国外/1億円
- 3 生徒の見舞い費用も補償!
(生徒がケガにより死亡または15日以上継続して入院した場合の入院見舞金、申慰金等)
- 4 携行品損害・救援者費用等も補償!

傷害事故については他の生命保険・共済の給付に関係なく、保険金をお支払いします。教職員専用の充実した補償内容です。今すぐ、お電話を!

このご案内は、「教職員賠償責任保険」「団体総合生活保険(まなびや)」の概要について説明したものです。保険の内容は、パンフレットをご覧ください。詳細は団体が保有する保険約款により、ご不明な点がありましたら、代理店または引受保険会社 東京海上日動火災保険(株)におたずねください。ご加入に際しては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。 2019年3月作成 募集文書番号18-T09379

〔代理店〕

株式会社長野教弘

〒380-0836 長野市南長野南県町999-18 不動産会館ビル
TEL : 026-224-0844 FAX : 026-224-0612

〔引受保険会社〕

東京海上日動火災保険株式会社

(担当支社) 長野支店 長野中央支社

〒380-8508 長野市南県町1081 TEL : 026-224-0340

新任校長 新任教頭の皆様 ご昇任 おめでとうございます



当会は、新任校長と新任教頭の先生方へ、ご昇任のお祝いを贈呈しています。今年度も、パーカー社製ボールペンをご用意しました。当会参事、または共済事業（提携保険事業）提携会社ジブラルタ生命保険㈱LC（ライフプラン・コンサルタント）が順次お届けに伺います。是非ご利用ください。

新採用の 教職員の皆様 ご着任 おめでとうございます



新採用の先生方へ、ご着任のお祝いとしてuniジェットストリーム多機能ペン4&1を贈呈いたします。当会参事、または共済事業（提携保険事業）提携会社ジブラルタ生命保険㈱LC（ライフプラン・コンサルタント）が順次お届けに伺います。是非ご利用ください。

2019年度 教弘担当の 先生方へ



2019年度教弘担当者をお引受けいただき、ありがとうございます。1年間よろしくお願ひいたします。お願ひしたい内容等につきましては、参事がお伺ひしてご説明させていただきます。ささやかではありますが、教弘担当者をお引受けいただいたお礼といたしまして、「4way clock version2」をプレゼントいたします。回転させると機能と画面の色が変わります。機能はアラーム、タイマー、温度計、カレンダーの4種類。1個で4役をこなす便利で楽しい置時計です。

表紙写真・学校紹介

木島平村立木島平小学校

木島平小学校は、千曲川の支流の樽川、馬曲川に挟まれ、東はカヤの平高原、南は高社山、北は毛無山に囲まれた自然豊かな奥信濃の田園地帯にあります。豪雪に由来する、清らかな水と肥沃な大地から米どころとしても知られ、「全国米食味分析鑑定コンクール国際大会」では、毎年金賞受賞者を輩出しています。こういった方々のご指導の下、小学校でも毎年5年生を中心に米作りに取り組み、上記の大会の小学校部門で、開校以来毎年入賞を果たしています。

未来を担う子どもたちに質の高い教育を受けさせたいという村関係者の熱い想いのもと、いち早く少子化の到来を見据えた検討が始まり、平成22年に村内の三小学校の統合が実現しました。

この統合を機に、小中一貫教育・協同する学び・コミュニティスクールを三本柱にした学校運営が始まりました。小中一貫教育を「協同的な学び」で繋ぎ、「どの子にも学びを保障する授業づくり」を共通のテーマとして、対話的コミュニケーションを基盤にした質の高い学びを目指しています。

また、「一村一校」で異学年もみな顔見知りという濃密な人間関係を生かし、年3回の「縦割り清掃」の期間を設け、高学年は低学年に、後ろ姿で「掃除をする心」を伝え、低学年は高学年から、身をもって「掃除をする心」を学ぶという取り組みを行っています。本年度はこれを通年で行う予定です。

校外で多様な方々とふれ合い学ぶ活動も重視しています。4年生は村内の施設を利用し、学校運営協議会の方々と企画した1泊2日の行程を過ごす活動があります。5年生は八丈島の小学校と夏、冬に相互訪問し、「海」「雪」というそれぞれの地にはない経験と交流をする活動があります。6年生は、東京を訪問する中で、小中学校が提携している東京大学の学生と「ポスターセッション」というかたちで交流する活動があります。これらの行事を通して、「自立していく子ども」の育成に努めています。

今年は開校10周年を迎えます。これまでお力添えいただいた方々に感謝しながら、「たゆまぬ歩み」を進めていきたいと思っています。



6年東京訪問で東大生とのポスターセッション



5年八丈島訪問で八丈町の5年生と海で交流



4年宿泊行事で学校運営協議会の方とカルタ